

レールズ&タイズ (2007)

RAILS & TIES

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 101分

公開情報 劇場未公開

【解説】

妻の病に目を背け現実逃避していた鉄道技師が、不慮の事故で出会った少年と家族のような交流を重ねることで次第に絆が芽生え再生していく姿を描いたヒューマン・ドラマ。クリント・イーストウッドの娘である女優アリソン・イーストウッドが、ケヴィン・ベーコンを主演に迎えた初監督作品。

鉄道技師のトムは、妻のミーガンが末期の乳ガンに冒されている事実に正面から向き合おうとせず、仕事に没頭することで気を紛らわせていた。そんなある日、トムの運転する列車が前方線路上に停車していた1台の車を轢いてしまう。その車には一組の母子が乗っていたが、息子は激突寸前に脱出し、母親は轢死。原因は母親による無理心中だった。そして息子の少年ディヴィは里親へ出されることに。だがやがて、トムのもとにディヴィが訪ねてくる。凶らずも加害者となったトムと、彼を憎みながら本当の家族を探し求めるディヴィ。そこで、子宝に恵まれなかったミーガンの希望によりディヴィを迎え入れるのだった。徐々にディヴィと打ち解け合い、夫婦仲も取り戻していくトム。しかし、そんな中、ミーガンの死期は刻一刻と迫っていた…。

【クレジット】

| | | | |
|-------------|----------------|---------------------|------------|
| 監督 | アリソン・イーストウッド | Alison Eastwood | |
| 製作 | ロバート・ロレンツ | Robert Lorenz | |
| | ピアア・J・オッペンハイマー | Peer J. Oppenheimer | |
| | バーレット・スチュアート | Barrett Stuart | |
| 共同製作 | ティム・ムーア | Tim Moore | |
| 脚本 | ミッキー・レヴィ | Micky Levy | |
| 撮影 | トム・スターン | Tom Stern | |
| プロダクションデザイン | ジェームズ・J・ムラカミ | James J. Murakami | |
| 編集 | ゲイリー・ローチ | Gary Roach | |
| キャストイング | マット・ハフマン | Matt Huffman | |
| 音楽 | カイル・イーストウッド | Kyle Eastwood | |
| | マイケル・スティーヴンス | Michael Stevens | |
| 出演 | ケヴィン・ベーコン | Kevin Bacon | トム・スターク |
| | マーシャ・ゲイ・ハーデン | Marcia Gay Harden | ミーガン・スターク |
| | マイルズ・ハイザー | Miles Heizer | ディヴィ・ダナー |
| | マリン・ヒンクル | Marin Hinkle | レニー |
| | ユージン・バード | Eugene Byrd | オーティス・ヒッグス |
| | ボニー・ルート | Bonnie Root | ローラ・ダナー |
| | スティーヴ・イースティン | Steve Eastin | N・B・ガルシア |
| | ローラ・セロン | Laura Ceron | スーザン・ガルシア |
| | マーゴ・マーティンデイル | Margo Martindale | ジュディ・ニージー |

キャスリン・ジューステン
ケリ・ランドルス
ジョン・ニールセン

Kathryn Joosten
Kerri Randles
John Nielsen

ブラウン夫人